

A くらしをつなぐ

“家具のアップサイクルを実現するデザイン”

私たちは日々多くの家具を回収しています。もちろん壊れている家具もありますが、まだまだ使えるものが大半です。素材が良いものも多く、ただゴミにするのはもったいない。

くらしに寄り添ってきたモノに新しい価値を与え、次のくらしへ受け継いでいく「アップサイクル」を実現するデザインを考えてください。

テーマのポイント

- ・家具全体か、パーツに分解して用いるかは問いません。
- ・「使われなくなったもの」を用いた家具のアイデアも考えられます。
- ・幅広い視点で「家具」をテーマにしたアップサイクルのアイデアを期待します。

テーマ企業：株式会社米三

創業1848年の富山の家具・インテリアの販売を中心としたライフスタイルソリューション企業。個人顧客向けのインテリアショップ運営や、オフィス・各施設のレイアウトプランやオーダー家具の設計・施工を手掛け174年目を迎える今も、常に新しい店づくりや取り組みにチャレンジし、お客様のライフスタイルのこだわりを実現させるお手伝いをしています。今回、株式会社家'sと連携しながら資源が循環する新しい拠点Circular Factory"トトン"を立ち上げました。「見る」「知る」「作る」「買う」「食べる」「働く」ことで資源の循環を体感できる場所です。弊社としては家具の二次流通を作りながら新しいライフスタイルを提案する拠点として活用予定です。*株式会社家'sは[old × new = the new]をコンセプトに和筆筒や木彫りの熊をアップサイクルするプロジェクトを推進しています。

